

DigitalCamera倶楽部

OCT 2020
Vol.178

紅葉シーズン

今年の猛暑も 10 月ともなると北の方では、山の上は雪で白く中腹は紅葉の紅、そして下の方は緑の 3 段の美しい便りが聞こえてきます。

そんな紅葉も、光を上手く利用して美しい写真を撮りましょう。

透過光(逆光)を使って撮影すると、葉が透き通って美しさが際立ちます。葉や枝の隙間から漏れる光を丸ボケに利用してみましょう。

空の青や水面の青のような反対色の中に収まる構図を考えてみましょう。

順光で葉の表面の反射を抑えるためや、背景の空、水面、水の流れなどの反射を抑えるために PL(偏光)フィルターを使ってみましょう。



PL フィルターは上下 2 枚のフィルターから出来ていて、相互に回転するようになっています。

レンズに取り付けるネジは右回りですから、取り付けてから上のリングを右に回すとレンズに取り付けたネジと一緒に回って外れて来ることがあります。取り付けたら、上のリングは右に回しましょう。

こんな効果があります。

同じ場所から池を撮影しました。

上の写真は水面が鏡の様に光を反射して、樹木や空が映り込んでいます。



下の写真は、PL フィルターの効果が最大に出るところまで回して撮影しました。水面の反射が抑えられて、池の底の緑の苔とその上に落ちた紅葉が綺麗に映っています。樹木も空も消えてしまいました。



一年前のものです。

PL フィルターの効果がとても良く出ている参考写真なので再度掲載させて頂きました。

同じ池の場面とは思えないほどの効果ですね。

片方は水面が鏡のように外の風景を映し出していますが、フィルターのリングを回転させて、水面の反射を押さえたら池の底がはっきりと映し出されました。撮影した時に自分でもこの効果に驚きました。

皆さんも是非このフィルターは一枚ご用意ください。いろいろな場面で便利に使うことができます。

このフィルターは光による被写体のテカリや空中で乱反射した光をカットし、被写体本来の色を引き出したり、被写体のコントラストをアップさせたりする効果を持つフィルターです。

木の葉に光が反射して白っぽく写ってしまうのを本来の葉の色に写したり、空気中の水蒸気やチリに光が反射して白っぽく写ってしまう青空を濃い青色に写す場合に有効です。

この効果には太陽との角度（仰角）も決まっているため、夏場の日中、太陽の高度が高いときなら低い位置の空の色が濃くなり、日の出、日の入りや冬場の高度が低いときは地平線から離れた上空の空が最も青くなりますから、この効果を考えながら構図を決めて下さい。

また、逆光線には作用しませんので注意して下さい。

更にこのフィルターを付けることにより、光の総量が少なくなり、撮像素子に届く光が一般に 2～3 段程度暗くなりますから、シャッター速度を遅くするか、絞りを開けることをお忘れなく。

絞り優先モードにしておくと、シャッター速度が自動的に遅くなって、手振れ現象を起こすことがあります。

このフィルターについては、常用している方も多く居られます。

反面、空気感が失われるので使わないと言われる方もいらっしゃいます。

でも何はともあれ一度使ってその効果を実感して、偏光度合いを調整して自分好みの作品を創ってみて下さい。

西方次雄のページ



コロナウイルスではありません 洞窟内の照明です





佐藤重信 のページ

依知のひまわり畑は見頃で道路からよく見え、花が大きく、目立つ



ちょうど天気が良く、下六倉から見る鉄塔は鮮やか



鈴木瑠美子 のページ

ひやかし歩き

先月に続いてお店の外を歩いた時の写真を集めてみました。外観によって店内に興味を引くか否かが良くわかります。コロナ騒ぎが収まった後又訪れたいところもあります。



信州昼神温泉郷撮影会の途中で見つけた藍染店

同じ街中の旧郵便局建屋



同じく街中の蕎麦屋、おいしそうに見えた

簀宿の軒端につるした干し柿はもてなし用にも使うのか



馬籠の標識がある商店、奥まっているので入りにくかった

お土産物屋さん、食品を含み多種多様なものが並んでいた



地元の土を使った陶芸屋さん、
覗くと高級品ではないが味わいの
あるものが並んでいました
(西伊豆撮影会)



うどん、蕎麦を売るお店でた
こ焼き、若い人向けなのだろ
うが驚き (梶池撮影会)



東北道佐野パーキングの外観、建屋がきれいで立ち寄りたくなります

同じ東北道の上河内サービスエリアは建屋が古くなって混雑感があります



閉店してしまった相模原イセタンのレストランデッキ、開放感があったお茶には最適でした

寒川神社の正月出店、今の子供はこんな店には興味がないらしくて見当たりませんでした



吉川のページ

最近の自宅&自宅周辺の花々

プルメリアの苗木を5～6年前に購入し 今年初めて花が咲きました
ハワイの雰囲気が一杯



箕輪の竹藪の中に
毎年出てきます
名前はキノガサダケ
食べると美味との事



何とも言えない色の
アジサイ

ギボシ

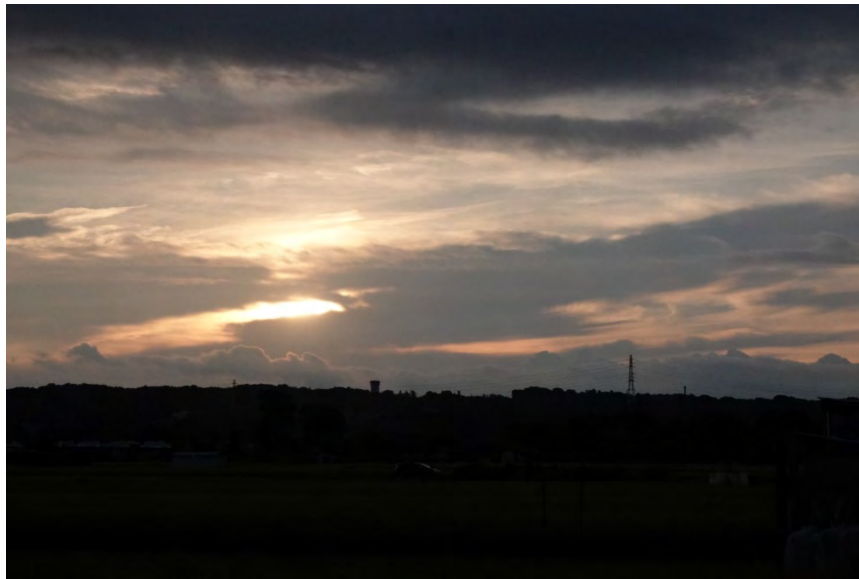


レンゲショウマ



笹原虎夫のページ

‘20 年 8 月晦日アルバム(今朝の散歩より)



5:40 分、朝焼け

稗(野稗)で休むアゲハ



首を垂れ始めた稲穂



朝の餌を探す
チュウサギ

色付いた
コムラサキ



猛暑を和らげた
グリーンカーテン

鈴木義則 のページ

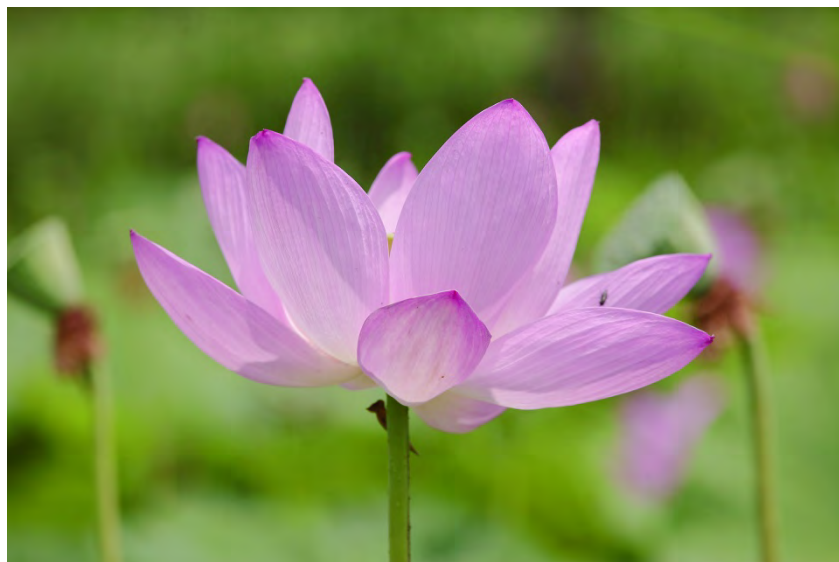
花を写す

前にも書きましたが、花を写すことがどうしても苦手な私です。それでも自画自賛で見られそうな写真を集めてみました



下の写真と共にポピーの花です。左は白のポピーを周囲のぼけを少なくして写しました
(昭和記念公園)

右のポピーは1輪に焦点を絞り周囲をぼかしてあります。色の違いはありますがどちらが良いかは好みかと思います



蓮の花を写す時の標準的な写真です。花の透け加減、輪郭等が後ろをぼかしたことでよく出ていますが、何か物足りない
(座間公園にて)



石の上に花卉が数枚落ちているところを捉えました。雌蕊の成長と共に花としては終わりに近づいていることを表現しました

左に蕾、右下に花後の雌蕊を添えたものです。並べ方は共に対角線上にしてありますが、ここでは手前に焦点を合わせてあります



左の花では奥の花に焦点を合わせ、手前に添え、奥に蕾の控えを持つてくることで奥行きを表しました。どちらが良いのかわかりません

「猛暑日に 梅一粒で 缶ビール」

今年の夏はあまりの暑さで食欲も減少、夕食は梅干しに缶ビール 1 本と素麺の日が何日かありましたが、昔ながらの塩味の梅干しのおいしかったことにいまだに感動しています。味付けをした南高梅よりも梅の味と香りが引き立ち、幼いころに自宅で漬けていたものを思い出しました。

「長月や 言いたくもなし 熱いとは」

9 月に入っても連日 34℃に近い暑い日が続いていましたが、このホームページが出るころには少しは落ち着いているのでしょうか。長雨に続いた猛暑、コロナ騒ぎでの外出自粛等々で家に籠ることが続いたことで完全に運動不足、足腰も弱ってしまいました。

コロナは落ち着きを見せている感もありますが、残暑の中で熱中症の危険もあります。通っているクリニックの先生はこの心配もしていますので皆さん気を付けて今季を乗り越えましょう。

以上、近況報告